



市政へのご意見、ご要望をお寄せください。



発行：日本共産党柏市議会議員団 柏市増尾台1-2-16 ☎04-7176-3711 FAX.04-7176-3716

切実な声続々と

共産党・市民アンケート

日本共産党柏市議団が取り組んでいる「市民アンケート」は、昨年末現在1500人を超える方から返信が寄せられています。今回はその一部をご報告します。

返信
1500通
 昨年末現在



補聴器とシルバーパス、給食無償化求める署名 2200筆(第1次分)提出

日本共産党が市民のみなさんに呼びかけてきた2種類の太田市長あての署名を12月26日、第1次として提出しました。「高齢難聴者の補聴器購入費の一部助成制度とシルバーパスの早期実現」「学校給食費の無償化」です。合わせて2200筆を超えています。引き続き取り組みます。ご協力をお願いします。

意見書採択

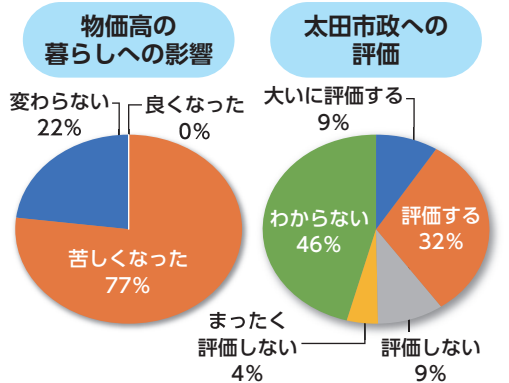
保育士配置基準引き上げ、処遇の改善を

12月市議会では、「保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求め意見書」が全会派一致で採択されました。

その内容は、①こどものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を図ること②公定価格を引き上げ、保育士等の処遇改善を図ることです。小学校では、少人数学級化が順次実施されており、2021年度の「学校基本調査」によれば、公立小学校の1学級あたりの平均児童数は、22・7人になっています。しかし、保育園では、4・5歳児の幼児30人に対して保育士1人というのが配置基準です。70年間一度も見直しがされていません。保育士の増員は急務です。一方、柏市独自の改善を求める請願には、自民党、公明党などが反対しました。

生活「苦しくなった」8割

コロナ禍、物価高騰で生活が苦しくなったとの回答は77%。「物価が上がって年金が下がり、病人を抱えて医療費、タクシー代がかかる。食事を削っ



て乗り切っている」「社会人になった娘は4年間奨学金を利用。返済の支援をお願いしたい」「高額所得者ではないのに医療費が2割に。税金・保険料は年金から納めている。生活が苦しい」「子育て世代は節約するにも限度がある。2人以上子どもが持てるように1人目から

支援してほしい」等々、生活の苦しさはあらゆる年代に共通しています。平和の問題についても「防衛予算が無条件に増大し、戦争への不安を感じる」などの声が多数寄せられています。

市立柏病院の現地建て替への具体化、自校方式の学校の幼児30人に対して保育士1人というのが配置基準です。70年間一度も見直しがされていません。保育士の増員は急務です。一方、柏市独自の改善を求める請願には、自民党、公明党などが反対しました。

憲法・平和・暮らし破壊する大軍拡に断固反対します

岸田政権は昨年末、国家安全保障戦略など「安保3文書」の閣議決定を強行し、敵基地攻撃能力の

保有をはじめとした大軍拡に踏み出そうとしています。「GDP比2%、5年間で43兆

でに年金が削られ、75歳以上の高齢者370万人の医療費の窓口負担が2倍にされました。今後は介

護保険の大改悪も計画されています。震災復興のための税金やたばこの暮らしに重大な影響を及ぼします。昨年す

憲法と平和を壊し、市民の暮らしを破壊する大軍拡に、日本共産党は断固反対します。

暮らしの何でも相談

- わたべ 和子 事務所 7178・5115
- くさかみや子 事務所 7164・6870
- ひらの 光一 事務所 7145・9672
- 武藤 みつえ 事務所 7170・6112
- やざわ 英雄 事務所 7193・8175

上記各事務所または04-7176-3711へ

サラ金・医療・介護・年金・税金・教育・子育て・ホームレス支援・生活保護・地域の要求。お気軽に何でもご相談！